

お元気ですか



八女市議会です

議会だよりやめ No.179 令和5年2月1日



市民と議会の意見交換会	2
12月定例会から	4
ここが聞きたい！一般質問11人の議員が登場	8
委員会からの活動報告	15
聞いてきましたまちの声(表紙関連インタビュー)	22

意見交換会

市政に生かします～

令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました「市民と議会の意見交換会」を3年ぶりに開催しましたところ、皆さまから多岐にわたり多くのご意見を伺うことができました。ご意見・ご要望等については、議会内で議論するもの、執行部につないでいくものに整理し、今年度内に議会ホームページ等で公表いたします。

なお、いただきましたご意見・ご要望の一部を掲載しています。

道路愛護の

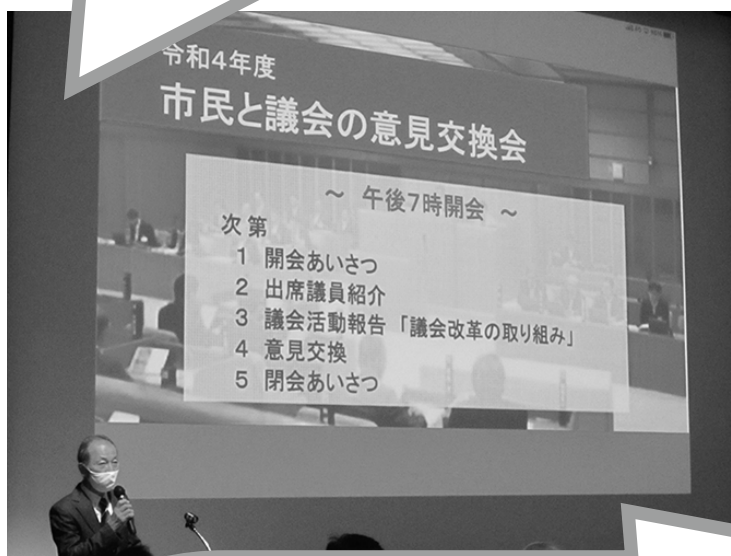
負担が大きい

県道・市道の道路愛護を地元住民で行っているが、高齢化により大変厳しい状況である。今後は高齢化と人口減により作業が困難になると考えられるので、道路の整備と維持管理の対策を早急にお願したい。

議員より

中山間部の道路愛護は平野部と作業時間、経費が全然違うと思います。現在は、行政区ごとに年間10万円の補助が出ていますが、作業範囲や作業機械、作業日数に違いがある事は承知しています。

今後は、市・県・地元で出来るところを明確化し、道路の整備、補助金範囲の拡大等の検討を提言していきたいと思えます。

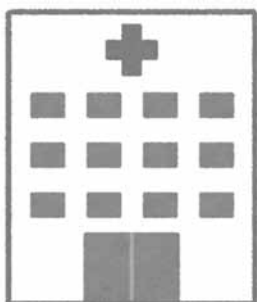


公立病院の建て替えは

公立病院は毎年、莫大な赤字が出ている。また、患者さんも減っている中、新公立病院建設は必要なのか。

議員より

西棟が耐震機能を果たしていません。病室や検査室等も狭隘化きょうあいかしていることも見込んで再整備計画が立ち上がりました。再整備計画はスタートしたばかりで、市民の皆さまの理解を得る事が重要だと認識しています。市民の負担は考えられないと思っています。病院よりの市民説明会などを開催しながら、皆さまの理解を得た上で最終的には決定されるものと考えています。



行ってよかった
言えてよかった

市民と議会の

～みなさんの声を

さらに子育て支援を

給食費の無償化は予算的にも厳しいと思う。市からランドセルの配布をしてほしい。それが一番、親としても家族としても助かる。

議員より

ランドセルの配布はしていませんが、小学校入学時に3万円、中学校入学時に5万円を市が支給しています。総務文教常任委員会では給食費の無償化を要望しました。保護者にとっては給食費の無償化は非常に良いのではないかと声を聞いて要望しました。



国道3号バイパスは

国から国道3号バイパスを作ると言われ、議会が賛成したのはいつなのか。

議員より

議会としては令和元年9月議会で議員提案として「国道3号バイパスの早期完成を求める決議」をしています。

ご参加いただき

ありがとうございました

旧八女会場	60人
上陽会場	20人
黒木会場	47人
立花会場	23人
矢部会場	18人
星野会場	18人
合計	186人

保護猫活動に
経済的支援を

保護猫活動をしているが、経済的な負担が大きいく助成金、補助金等特別な予算を組んでいただけないか。

議員より

議会から市に対して具体的な提案ができるよう、分野別の意見交換会の申請をお願いします。※1月23日に意見交換会を実施しました。



12月定例会

12月定例会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催しました。

市長から一般会計・各特別会計の補正予算案、条例改正案などが提案され、いずれも原案どおり可決・採択しました。

(委員会審査6～7ページ/賛否表18～19ページ)

一般会計の補正予算10億2419万9千円は、賛成多数で可決、成立しました。補正予算には、マイナンバーカード普及促進事業、省エネ家電製品買換え促進事業、災害復旧関連事業費が盛り込まれました。

補正予算の主な事業

マイナンバーカード普及促進事業

マイナンバーカードの普及促進を図るため、マイナンバーカードの交付を受けた市民に対して地域で利用できる商品券を配布し、併せて物価・エネルギー価格高騰対策及び地域経済の活性化を図ります。・・・1億5838万円

省エネ家電製品買換え促進事業

エネルギー価格等の物価高騰対策の一環として、家庭におけるエネルギー費用負担を軽減するための省エネ性能の高い家電への買換え支援として、市内事業者から省エネ家電を買換えた市内居住者を対象に補助金を給付することで、省エネの推進と共に市内経済の活性化を図ります。・・・9407万円

物価高騰対策等 補正予算を可決

本会議討論

反対討論(要旨)

マイナンバーカードの普及促進において、事業期間に猶予が無いこと及び商品券というインセンティブのあり方に疑問があり、目標の交付率70%は到底期待できないと考える。

地域経済の活性化のために商品券を3種類フンセットにして対象者に配付されるが、使い勝手が悪く、また3種類にすることで使用率の低下を招く危険がある。
この事業に限るが、市民目線から外れた制度設計になっていると判断し反対討論とする。

(高橋 信広)

賛成討論(要旨)

総務大臣はマイナンバーカードの交付率を地方交付税の算定に反映する考えを示し、八女市を含む全国の自治体は交付率向上に向けて様々な事業に必死に取り組んでいる。

補正予算が否決されれば同時に提案されている、保育所等物価高騰対策事業、各施設の光熱費高騰対策事業等の重要な予算も執行できなくなる上、先に可決した条例に関する予算執行も不可能となり、議会議決が矛盾した結果を招くことになる。

(田中 栄一)

賛成討論(要旨)

今回の補正予算の主なものは、歳出では新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策関連事業であり、保育所に対する支援、公的病院光熱費の支援、省エネ家電製品買換え促進事業等大きく評価できる。マイナンバーカード普及促進事業は、普及促進と地域経済の活性化を図るため3団体の商品券をフンセットにしたものである。

この事業の目標達成のために、商品券が引出しの中に眠らないよう丁寧な対応を要望し賛成討論とする。

(川口 誠二)

請願・意見書

八女市立小・中学生の健全な成長、発達のための教育活動を求める請願

【賛成少数で不採択】

請願者：西方 美智

ほか9名

紹介議員：牛島 孝之

令和4年9月議会において、閉会中の継続審査となっていたもの。

(総務文教常任委員会)

【要旨】

常時マスクの着用に対する際の感染予防の効果と、児童・生徒の健全な成長、発達等に悪影響を与えるリスクの両面について周知すること。

マスクを着用できない児童・生徒及びその保護者の意志を尊重すること。

【総務文教常任委員会委員長報告

閉会中に執行部及び小・中学校からマスク着用の現状について、説明並びに意見を伺い慎重に審査した。

学校からは、距離が確保できる場合や屋外での

活動などは、マスクの着用について臨機応変に対応しているとの説明があった。

《審査中の意見》

・新型コロナウイルス感染症の第8波が拡大している中で、マスクを外すことができる状況と云えない。

・この請願はごく当然でもっともな内容であるので賛成である。

消費税インボイス制度

の実施延期を求める請願

【賛成少数で不採択】

請願者：鬼塚 隆治

紹介議員：松崎 辰義

森 茂生

【要旨】

消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を採択し、政府に送付することを求めるもの。

【総務文教常任委員会委員長報告

議論を重ねるには業種が多く、多くの時間が必要になるが、永遠に議論を続けていく考えなのか

との質問があり、請願人からは、限りなく議論を

続けていくものではないとの説明があった。

【賛成討論】(要旨)

インボイス制度が導入されると多くの事業者が廃業に追い込まれる可能性がある。また、シルバー人材センターへの影響が大きく重大な課題となっている。

制度の導入を延期し、十分に理解と納得できる時間及びシルバー人材センターへの緩和拡大措置を要望し賛成討論とする。

(松崎 辰義)

旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書採択を求める請願

【全会一致で採択】

請願者：近藤 将勝

ほか10名

紹介議員：牛島 孝之

【要旨】

国会と関係機関に対し、旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書提出を求めるもの。

国と関係機関に対し、旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書提出を求めるもの。

国へ意見書を提出！

12月定例会に、委員会より提出された「旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書」及び議員提出された「旧統一教会の活動に関する適正な対応及び政治の信頼回復を求める意見書」を全会一致で可決しました。可決された意見書は内閣総理大臣ほか関係大臣等に送付しました。

○旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書

提出者：総務文教常任委員会委員長 栗原 吉平

【要旨】

- ・被害実態の把握を早急に進めるとともに、被害者に対し現行法制度を最大限に活用し、弾力的な救済を行うこと。
- ・既存の相談窓口の活用にとどまらず、国においてワンストップで対応できる「特設相談窓口」を常設し、地方自治体および警察と連携し、被害者の救済につなげること。
- ・いわゆる2世問題の当事者や親族への救済・支援は、当事者や弁護士団体などの意見を踏まえて長期的視野で、慎重かつ丁寧な検討を行い実施すること。

○旧統一教会の活動に関する適正な対応及び政治の信頼回復を求める意見書

提出者：栗原 吉平

賛成者：田中 栄一、堤 康幸、川口 誠二

【要旨】

社会的常識からかけ離れた多額の献金を集める旧統一教会の活動を非難するとともに、政府及び国会に対し以下の事項の速やかな実現を求めるもの。

- ・旧統一教会の社会的常識を逸脱する活動に対し厳正に対処すること。
- ・すべての国会議員は、旧統一教会との組織的な関係を解消し、政治への信頼回復に努めること。

総務文教

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
- ・外国語指導助手派遣業務委託料.....2964万円
- ・光熱水費(電気代).....1130万円
- ・物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減事業.....3927万円
- ・一般寄附金.....3000万円
- ・教育費寄附金.....1400万円

2カ月分学校給食費を無償化

問 県立学校や私立学校へ通う全児童・生徒にも、給食の有無にかかわらず、昼食の費用が発生しており、補助対象とすべきであると考えますが、補助対象としない理由は何か。

答 本事業は人件費と施設費を学校設置者である市が負担し、材料費を保護者の負担とする市立学校の給食事業について、物価高騰の現状を鑑み、

問 県立学校や私立学校へ通う全児童・生徒にも、給食の有無にかかわらず、昼食の費用が発生しており、補助対象とすべきであると考えますが、補助対象としない理由は何か。

答 各学校の給食会計に対し、材料費を交付することで保護者の負担軽減を図るものであり、個々の保護者に対し給食費相当の現金給付を行う事業ではない。



問 今後物価高騰が続いた場合、次年度以降の対応は考えているのか。

答 次年度以降の対応については、物価高騰の現況をみながら、現在内部で検討している状況である。

問 電気料金単価が上昇しているというところだが、どれくらい上がっているのか。

答 12月現在の段階で燃

厚生

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【賛成多数で可決】
- ・省エネ家電製品買換え促進事業.....9407万円
- ・マイナンバーカード普及促進事業.....1億5838万円
- ・介護保険指定地域密着型施設光熱費高騰対策支援事業.....1039万円

省エネ家電製品買換えに補助

問 補助対象製品が省エネ基準多段階評価星3つ以上が対象だが、星2つにできないか。星3つとされた根拠は。

答 省エネの推進を目的としており、先行自治体の状況を参考に一定の基準として星3つ以上を補助対象としている。また、製品数についても新基準で3つ星以上の製品数がエアコンで2割以上、テレビが4割以上、冷蔵庫が3割以上となっている。エアコン、テレビは省エネ基準の移行期間中であり旧基準でも対象としている。旧基準で星3つ

問 今後物価高騰が続いた場合、次年度以降の対応は考えているのか。

答 電気料金単価が上昇しているというところだが、どれくらい上がっているのか。

問 新規に購入する場合は対象にならないのか。

答 買換えの補助制度と

問 申請期間は。

答 令和5年2月28日までとしている。

問 商品券の種類は商工会議所、商工会、JAの3種それぞれなのか。どの商品券かを選ぶのか。

答 市内の地域に偏ることなく市全域の経済活性化も含めたところで、それぞれ1000円で考えている。

問 令和4年4月1日以降に購入した製品が対象である。

答 令和4年4月1日以降に購入した製品が対象である。



省エネラベル

議会の動き



11月

- 2日 議会だより編集委員会
厚生常任委員会
全員協議会
建設経済常任委員会
議会運営委員会
- 7日 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
市民アンケート調査委員会
- 8日 市民と議会の意見交換会(矢部)
- 10日 市民と議会の意見交換会(立花)
- 14日 全国過疎連盟総会
- 16日 市民と議会の意見交換会(八女)
総務文教常任委員会
- 17日 市民と議会の意見交換会(星野)
- 18日 市民と議会の意見交換会(上陽)
- 21日 八女中部衛生事務組合議会
- 24日 市民と議会の意見交換会(黒木)
市民アンケート調査委員会
- 25日 議会運営委員会
- 30日 令和4年第5回定例会(招集日)
全員協議会
新型コロナウイルススクリーニング検査

12月

- 5日 本会議(一般質問)～7日
- 7日 タブレット端末活用専門部会
- 8日 本会議(議案審議)
予算審査特別委員会全体会
議会だより編集委員会
- 12日 各常任委員会・分科会
- 15日 議会だより編集委員会
予算審査特別委員会全体会
- 16日 令和4年第5回定例会(最終日)
全員協議会
議会運営委員会
- 21日 八女西部広域事務組合議会
- 23日 八女地区消防組合議会

1月

- 4日 全員協議会
- 6日 議会だより編集委員会
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 19日 議会運営委員会行政視察～20日
- 23日 厚生常任委員会(意見交換会)
- 24日 市内高校生との意見交換会
- 31日 新庁舎建設特別委員会

建設経済

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
 - ・プレミアム商品券助成事業……………1940万円
 - ・農業振興施設管理事業(黒木・星野)……………2519万円
 - ・八女材普及促進住宅資材助成事業……………830万円
 - ・公共土木災害復旧事業(令和4年7月、8月)……………8230万円
- 令和4年度八女市水道事業会計補正予算(第2号)【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市下水道事業会計補正予算(第2号)【全会一致で認定】

上位入賞に向けて製茶機を改修

問 黒木と星野にある製茶技術研修工場の製茶機械改修とあるが、何年位使用されていたのか。

答 黒木の精揉機及び中揉機用火炉は21年。葉打ち機用火炉は29年である。また、星野の葉打機、粗揉機、揉捻機は18年使用してきている。



粗揉機

用することを条件に、市内の方50万円、転入者の方80万円の定額助成である。

問 今年度の申請状況は。

答 9月末現在で市内35件、転入者9件で合計44件の申請があった。

問 転入者からの申請者数は過去5年間でどれくらいか。

答 平成30年度から令和3年度までの転入者からの申請者数は52件である。

問 八女材普及促進住宅資材助成額は一律定額か。

答 八女材を70%以上使用している。

問 八女材利用促進に何か工夫していることは。

答 設計会社や建築・施工業者を利用促進のための補助制度を設けている。

問 公共土木災害復旧事業

問 今年度分の進捗状況は。

答 全12カ所の災害査定が終わり今後発注する予定である。年度内完了を見込んで発注するが、状況次第で繰越の可能性も想定している。

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にある2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像をご覧いただけます。

(データ通信料は利用者負担となります。)



ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
田中 栄一	1 通園バス等の園児置き去り防止に対する市の取組みはどうされているか	9
橋本 正敏	1 マイナンバーカードの交付と利用について	9
牛島 孝之	1 八女市の入札について 2 防災安全について 3 八女市の教育問題について 4 八女市の公共施設の今後の利活用について	10
堤 康幸	1 八女市の中山間地域振興について	10
高橋 信広	1 男女共同参画の推進について 2 市管理のトイレについて 3 行政区のあり方について	11
森 茂生	1 学校給食の無償化について 2 不登校の児童生徒について 3 市営住宅について 4 生活保護について	11
高山 正信	1 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について 2 八女市の農業について	12
栗原 吉平	1 地域公共交通網形成計画について	12
川口 堅志	1 不法投棄の現状と防止対策について	13
松崎 辰義	1 行政区の困りごとについて 2 国道3号バイパスについて 3 旧統一教会の問題について 4 インボイス制度について	13
三角 真弓	1 八女市ハラスメント防止対策について 2 子宮頸がんを防ぐHPVワクチンの接種について	14



映像配信
サイト



通園バス等の園児置去り防止の取組みを 急ぐ必要があるが市の対応は

市長 極めて重要な課題である
市も助成を十分にしなければと考えている



楽しい登園、登校で置去り事件は
あってはならない

議員 市内通園バス等の
台数は。
課長 市内5施設で9台
運行されている。

議員 保育園等の安全管
理マニュアルの策定状況
や確認指導はどうか。
課長 県の「児童の車両
送迎に係る安全管理標準
指針」を参考に、全施設
で管理マニュアルが作成
されており、年1回県と
ともに指導監査している。
議員 置き去り防止装置
の設置をどう推進される
のか。
課長 現時点で装置を設
置している車両はないが、
法令の改正等を踏まえ、
適切に推進していく。

議員 市単独の追加補助
の考えはあるか。
市長 国、県の補助制度
が実施される場合は積極
的活用を促進し、市も制
度の内容を踏まえ、必要
に応じてできるだけ助成
する考えでいる。

議員 通学バスの状況は
どうか。
課長 委託業者が作成し
たマニュアルを確認して、
それに基づき8小学校で
27台を運行している。

議員 閉込め時の脱出訓
練をすべきではないか。
課長 全国の脱出事例を
踏まえて、学校に指導を
お願している。訓練の
実施状況は確認したい。

議員 閉込め時の脱出訓
練をすべきではないか。
課長 全国の脱出事例を
踏まえて、学校に指導を
お願している。訓練の
実施状況は確認したい。

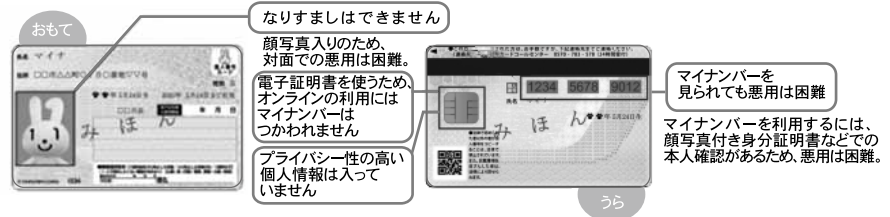


映像配信
サイト



マイナンバーカード交付を促進するための 新たな方策はあるか

市長 今後、各地域の公共施設においても出張申請サポ
ートを実施していく



マイナンバーカード(内務府・総務省)

課長 メリットは、
①医療機関や薬局で顔認
証付きのカードリーダー
で受付が自動化される。
②本人同意の上で、特定
検診や薬剤情報を医師や
薬剤師と共有できる。
③医療機関窓口で限度額
適用認定証等がなくても
限度額以上の支払いが不
要になる等の他に、引
越しなどで環境が変わっ
ても健康保険証として使
用できる。確定申告時の
医療費控除が簡単にでき
る等がある。

議員 個人情報流出は大
丈夫か。
課長 他人がカードを使
おうとしてもパスワード
がないと使用できない。
ICチップを無理に読も
うとしても自動的に壊れ
るように設計されている。
議員 ICチップの空き
容量利用の考えはあるか。
課長 図書カード、印鑑
登録カード、選挙の入場
券受付など検討し、進め
ていく。

議員 マイナンバーカー
ドの交付率は。
市長 令和4年10月末時
点で、51.6%である。
議員 健康保険証利用登
録状況と登録のメリッ
トは。

市長 令和4年10月12日
時点で登録率は、27.3
%である。

市長 令和4年10月12日
時点で登録率は、27.3
%である。

牛島孝之



映像配信
サイト



総合体育館及び立花体育館について、今後どのように考えているのか

教育長

建て替え及び統合など、十分に市民の声を聞いて検討していきたい



立花体育館

課長 12月4日から10日である。

か。

議員 第74回人権週間、

八女市の教育問題について

これはいつからいつまで

ている。

ては、5月末位を予定し

ている。

月未ぐらいの目途となっ

ており、使用開始につい

ては、5月末位を予定し

ている。

はいつごろからか。

議員 八女市の新庁舎の

竣工並びに使用開始時期

はいつごろからか。

課長 新庁舎の竣工時期

については、令和6年1

月未ぐらいの目途となっ

ており、使用開始につい

ては、5月末位を予定し

ている。

はいつごろからか。

議員 八女市の新庁舎の

竣工並びに使用開始時期

はいつごろからか。

課長 新庁舎の竣工時期

については、令和6年1

月未ぐらいの目途となっ

ており、使用開始につい

ては、5月末位を予定し

ている。

議員 横田めぐみさんの拉致問題について、今の子どもたちに、どのように教えているのか。

課長 学習する際には、

北朝鮮が日本人の拉致を

認めたこと、一刻も早い

解決が求められているこ

とも押さえて、人権教育

と関連づけて扱っている。

議員 北朝鮮人権侵害問

題啓発週間は、いつから

いつまでか。

課長 12月10日から16日

までとなっている。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間、ポスターに「絶対に諦めない」という言葉が書いてあります。45年前日本人拉致があったという現実を、児童・生徒に教えていただき、絶対に諦めないし、忘れないようにしてほしい。

中山間地域の定住促進には何が必要と考え、どう対応しているのか

市長

定住支援策の重点的な取り組みや定住情報の効果的な発信を行っている

映像配信
サイト



堤康幸



80歳代でも管理ができるよう工夫された園地(工夫点)
・正条植え
・低樹高
・園内作業道の整備

議員 中山間地域の課題に特化した対応が必要では。は。

課長 地域の担い手の確保は重要な課題であり、

解決に向け「地域おこし協力隊」制度をしっかりと

活用し対応していく。

議員 より積極的な活用が必要と考えるが。

課長 受入地域の環境整備を行い、協力隊の活用

を積極的に行っていきたく

と考えている。

農業及び林業の活性化

議員 国は、農業の成長産業化策の負の側面が中

山間地域を直撃したとの認識で、兼業も多様な担

い手として認める政策を追加したが、市の考える

課長 担い手に兼業や趣味的農業も含まれるのか。

議員 新規就農支援対策

会議の中でも、専業育成

だけでは産地維持は厳し

いとの認識であり、半農

半Xや定年帰農者の呼び

込みを図らなければ中山

間地域農業の振興にはつ

ながらないという議論を

始めている。

議員 多様な担い手に継

承する仕組みづくりは。



映像配信
サイト



行政区は統合再編より不公平感の解消を優先すべきでは

副市長 行政区活動支援策等審議会で格差是正を含めて議論している

市として再編統合の枠組みを示すことは無い

議員 昨年度末の行政区活動支援等検討委員会の答申を受けて以降、どのような進捗状況か。

課長 今年度に第三者も含め行政区活動支援策等審議会を設置し、検討委員会の報告書をたたき台として審議している。

議員 道路愛護における行政区間の不公平感を解消すべきでは。

課長 お金だけでなく労力、人員不足、高齢化等の課題を含めて解消できるような、地域貢献をいただける団体等を巻き込むことも考えていきたい。

パートナーシップ制度の早期導入を！

議員 男女共同参画のまちづくり条例は、20周年を迎えるが見直しの予定はあるのか。

課長 審議会の意見等を聞き、改正や吟味を行いたい。

議員 福岡県にパートナーシップ宣誓制度があるが、独自のパートナーシップ制度を導入しては。

課長 今後研究したい。
議員 男女共同参画を更に前に進めるための市長の考えは。
市長 男女共同参画に積極的に取り組んだという形をつくっていきたい。



生活保護費は全額国の負担 市の財政負担はゼロなのか

課長 理論上は、議員の言うとおりの



映像配信
サイト



生活保護について

議員 生活保護の財源は、国が75%、市が25%。しかし、その25%は交付税措置されるので市の負担は無いという考えで良いのか。

課長 理論上はそうなる。学校給食の無償化について

議員 学校給食の無償化は、現在224自治体で行なわれている。八女市では検討が行なわれているのか。

教育長 補正予算で、1月2月の2カ月分を無償化するののための予算措置をした。引き続き検討する。
市営住宅について
議員 八女東部の区長より



少なくとも、2カ月間は給食費無償化が現実になった。大変評価する。

高山 正信



映像配信
サイト



再生可能エネルギーを学校施設等に導入することをどう考えているか

市長 エネルギーの確保は極めて重要な課題
前向きに考えていく決意である

小・中、義務教育学校施設における現状と課題は

議員 老朽化による学校施設での事故発生状況は、

課長 老朽化の状況は進んでいてと認識している

議員 が、現在のところ事故の報告はない。

議員 改善要望が各学校から上がってきた場合の優先順位は。

課長 安全・緊急性を考え、課内で検討し、順序をつけている。

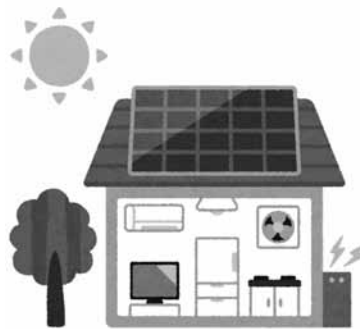
八女市の農業について

議員 農家の年齢構成はどのような推移か。

課長 10年前に比べて65歳以上の比率が過半数を

議員 超える傾向となっている。

議員 農業現場における労働力不足の対応策とし



必要か、市の考えは。

課長 今後、農業経営には必要不可欠になってくると認識している。

議員 スマート農業の必要性をどう考えているか。

市長 収益を上げるためにはスマート農業を導入し、できるだけ収益を上げて、若い方、60歳を超えた方々に農業に従事していただきたと考えている。

市長 収益を上げるためにはスマート農業を導入し、できるだけ収益を上げて、若い方、60歳を超えた方々に農業に従事していただきたと考えている。

安心して就農できるようにもスマート農業を含めた総合的な支援をお願いしたい。

栗原 吉平



映像配信
サイト



地域交通網体制計画の見直しに伴う現在までの経過は

市長 策定委員会を設置、様々な調査を行い議論している

議員 これまでの施策から見えた課題を整理して再構築の必要性は。

市長 将来にわたり持続可能な交通体系を構築するため「地域公共交通計画策定委員会」を設置しアンケート等様々な調査と意見等を参考に議論しているところである。

議員 今回の見直しの大きな違いは何か。

課長 法律の改正に伴い計画の名称の変更と持続可能な地域の交通体系を目指した計画にしたい。

議員 様々なデータや地域の隅々までの意見要望を取り入れ、それを分析して積み上げていくこと

問 日々の外出・移動を便利にしたり、サービスを利用したりするのに有効と思われる方策は以下のどれですか。あてはまるものをすべてお選びください



議員 が大事であり形式的な議論でいいのか、交通機構は、人の体で言えば血管だと思っています。時間をかけても議論を尽くして、しっかりと公共交通を

市長 今回の策定委員会では様々な意見や要望を確認した。年間300通くらいの市長へのハガキでも交通網に対して意見がある。一つ一つ解決できるところから取り組み、市民の皆さんの声を大事に聞いていく。

特に専門性を有する課題ではないかと思う。策定委員会のもとにより良いプラン希望する。



映像配信
サイト



不法投棄の現状はどのように把握しているか

市長 人目につかないところで発生、人の特定に苦慮している

議員 不法投棄は町内会や市民の協力がなければ減少はしないと思うが、どのように協力要請をしているのか。

課長 組織的な協力要請はしていないが行政区や環境衛生協議会等と連携してお願いするケースがある。

議員 現状の防止対策はどのようにしているか。

課長 広報誌や公式ホームページを活用した啓発、パトロールの対策を講じている。

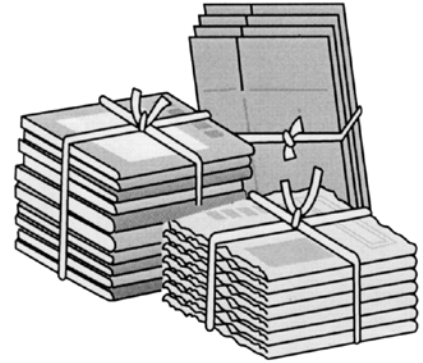
議員 不法投棄を発見した時の通報システムは必要だが、あるところでは

副市長 市民との連携をどう取り組んだら抑止力が入るか研究しながら取り組みを進める。

議員 地域住民の方にお願いますにあたって不法投棄見ると聞くと。本市としてどのような対策をとっているか。

課長 把握にあたっては個々の通報や、警察や県との情報共有、巡回パトロールによることが多い。

議員 パトロール隊が設置できれば防止の一步となるか考える。腕章等も視野に入れて総合的な見解を伺う。



ごみは整理すれば資源にもなります

小規模工事の請負業者について、インボイス制度をどう考えているのか

課長 登録をされていない事業者には、従来どおりの対応を考えている



映像配信
サイト



議員 シルバー人材センターは多くの市民に喜ばれているが、インボイス制度で存続の危機にあるのか。又、今後どうするのか。

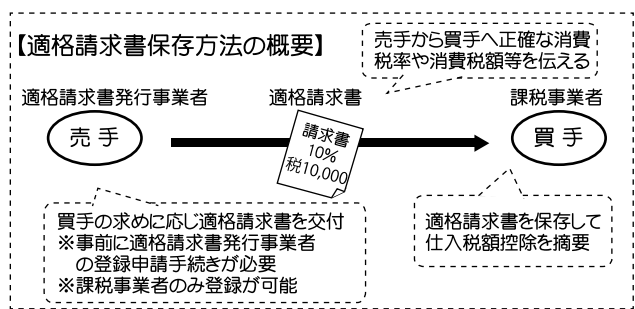
市長 高齢者の地域貢献や生きがいづくりにおいて重要な組織であり、引き続き活動に協力していきたい。

議員 インボイスについて

市長 全くない。

議員 旧統一教会をどのように認識しているのか。

市長 法律等で明らかに反社会的勢力と認定されていないが、悪質商法などで不法行為が指摘されていると認識している。



国道3号バイパスは

議員 地元行政区から要望書が出ていると聞くと、今後の対応はどのように考えているのか。

課長 9月に要望書を頂いた。その折にも説明したが、県の都市計画は決定したが国はまだ事業化していないので、全く予算がついていない。事業化されないとスタートしないということである。

議員 旧統一教会について

市長 市長は旧統一教会の集まりに参加したり、メッセージ等を送ったことはないのか。

議員 市長は旧統一教会の集まりに参加したり、メッセージ等を送ったことはないのか。

市長 全くない。

議員 旧統一教会をどのように認識しているのか。

市長 法律等で明らかに反社会的勢力と認定されていないが、悪質商法などで不法行為が指摘されていると認識している。



映像配信
サイト



市民・事業所・市職員及び関係団体によるハラスメントの実状と対策は

市長 人権擁護委員による人権相談や電話相談窓口の周知、啓発活動を実施



職場での上司によるハラスメント

出典：総務省ホームページ
(<https://www.soumu.go.jp/sout-su/kinki/housou/catv/kaishuu/aremot.html>)

※HPV(9価)とは
子宮頸癌などの原因となる
9種類にヒトパピローマ
ウイルス(HPV)の感染
を防ぐ9価ワクチンのこと。

議員 人権擁護委員による相談件数や解決の有無等の把握は。

課長 件数は把握していない。その場で全て解決することは少ないと思われる。

議員 令和4年4月1日より中小企業に対して、労働施策推進法の改正により、パワハラ防止措置が事業主の義務となっている。人権に関する相談に対してチェックが必要ではないのか。

課長 企業等に対し内容の周知啓発を強化する。

議員 市職員の病休は。

課長 病気休暇者は11名で、内メンタル疾患が9名である。

議員 市職員のハラスメントの防止等に関する要綱に苦情相談窓口の設置が謳われているが。

課長 人事課内に設置し相談員6名を配置。

議員 職場内でのパワハラは、職場秩序の乱れや業務への支障、貴重な人材の流出等の悪影響となる。処分も含め防止策は。

市長 各課・部で責任をもち、より良い環境づくりに取り組む。

HPV(子宮頸がん)ワクチンの接種について

議員 本年4月から積極的な勧奨(2価・4価)となったが、接種率が低い。令和5年度から、9価ワクチンが追加されるが、その周知は。

課長 個別通知で周知を図る。

用語説明 可決・採択って？

議会の議決で使われる言葉の中で、可決・採択・承認など似たようで違う言葉が用いられます。どれも議会の意思を示す言葉ですが、今回はそれぞれの言葉の使われ方についてご紹介致します。

- ・可決(否決) : 『予算、条例、契約、意見書、決議、その他』に関する議案
- ・採択(不採択) : 『請願』に関する議案
- ・承認(非承認) : 『専決処分、特別委員会中間報告』に関する議案
- ・認定(不認定) : 『決算』に関する議案
- ・同意(不同意) : 『人事案件』に関する議案



面倒な行政手続きを改善

〈総務文教常任委員会〉

10月11日
～13日

総務文教常任委員会では、10月11日から13日に北海道北見市及び北海道東川町を視察研修しました。

北海道北見市 来庁者の目線に立つて 業務改善

改善を図る前に北見市役所で手続きをする際には、次のような課題や意見がありました。

- ①たくさん書かされる
- ②窓口を回される
- ③時間もかかる
- ④何度も足を運ぶ

これらの住民の思いを受けとめ、改善に取り組まれました。まず利用者目線について考えるため、新人職員が市役所窓口を利用してみる実験を実施されました。こうした職員の体験が改善の考え方を身に付け

面窓口の裏側はデジタル化し進化させる必要性があるとのこと。手続きごとに本人確認の手順や基準が異なっていたため、住民票交付の際の本人確認を基本として統一化されていました。
※法令等で押印が義務付けられている手続きを除く。



北見市での研修

北海道東川町 程良い距離を持ち、 風景を守りながら育てる

過疎化が続く日本の半数近くの市町村が「過疎市町村」とされており、山間部を多く抱える地方は人口減少が目立っています。

北海道のほぼ中央に位置する東川町は、厳しい状況が続く中、この20年間で約2割も人口が増えています。

なぜ東川町の人口は増え続けているのでしょうか。まず、子育て・教育・健康の3K+経済・環境の2Kを基本に「脱公務員思考」で進めた自立政策でした。自分の頭で考え判断し、良いか悪いか決めて実行されました。



東川町での研修

外国からの移住者に対して、住民が温かく受け入れ接する文化を醸成されています。

また、「適疎推進課」を作り程よい距離感を持ちながら、他の自治体には無い発想をされています。

（大坪 久美子）

調査を終えて

全ての人がスマホを持って、スマホで何かをやらなくてはならないというのでは無いと考えます。スマホを使えない人は窓口にいっていただければよいと思います。その時、その窓口がデジタルの力で、住民と一緒に手続きを済ませる未来になればと思います。

どんな人も見捨てない

誰も断らない

〈厚生常任委員会〉

10月13日～14日

厚生常任委員会では、10月13・14日に神奈川県座間市の「社会的孤立防止の対策」及び東京都町田市の「認知症対策」を視察研修しました。

ゆるくつながり

市民と伴走する 座間市

座間市では、市民の困りごとを解決していくために、生活支援課を中心とした行政、公的団体、困窮者支援に携わっている組織や団体などと、どんな人も見捨てない、誰も断らないネットワーク「チーム座間」を立ち上げて、社会的孤立の防止にあたっています。

支援を押し付けることなく必要な時はすぐに対応できるようゆるくつながり、目標達成に向けてともに伴走する姿勢で困窮者の自立を応援しているとのことでした。



座間市での研修

認知症の人に

やさしい 町田市

町田市では、本を通じて認知症のことや本人の思いを届ける「Dブックス」など認知症の人にやさしいまちづくりに積極的に取り組まれています。民間書店の一角に、専門

書など認知症に関連する書籍を集めたDブックスコーナー（写真）を設け、当事者や家族への情報発信と地域の正しい理解の促進につなげる取り組みが行われていました。



町田市のDブックコーナー

調査を終えて

全てを自分たちだけでは解決できない。困ったときに困ったと言える関係をつくるのが解決への一歩と座間市の担当者は言われました。

「どんな人も見捨てず、ゆるくつながりながら市民と伴走する」。八女市でもそうあってほしいと願っています。そのため政策を提言していかねばならないと考えます。

(田中 栄一)

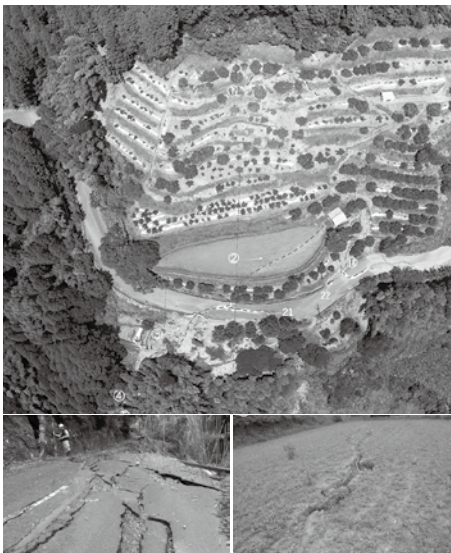
市内大雨被害状況を確認

立花地区・上陽地区

〈建設経済常任委員会〉

10月5日

八女市では令和元年より4年連続して災害を受けており復旧事業が着実に進められています。令和4年度7月・8月も大雨による被害を受け、議会としても現地確認を実施しました。



立花町(白木地区)の地すべり



【令和4年大雨災害について】

○降雨量

- ・7月18日～19日
最大雨量 283mm
最大時間雨量 49mm
- ・8月23日～25日
最大雨量 174mm
最大時間雨量 142mm

○被害状況

- ・公共災害 12件
- ・1億7000万円
- ・農地施設災害 31件
- ・1億1400万円
- ・応急災害工事 57件
- ・5億4700万円
- ・単独災害 44件
- ・1億4020万円

調査を終えて

福岡県と八女市で令和3年災害の復旧工事を順調に進められています。八女市においては、補助災害111カ所の内107カ所が施工・工事中であり、本年度中の完成に向けて進められています。

令和4年災害は現在測量・設計中で災害査定を受験後、早急な復旧に向けた予算確保と復旧に向けた取り組みを目指すとの報告を受けました。

(青木 勉)

広報全般を担う

新たな委員会を目指して

〈議会だより編集委員会〉

10月3日～4日

議会だより編集委員会では、10月3日～4日に大分県佐伯市議会と福岡県筑紫野市議会を視察研修しました。

佐伯市議会広報委員会 読みやすさを追求！

委員は、3常任委員会から各3名選出の9名で構成され、任期は2年と規定されています。

ト方式で割出して選任し、6名で構成され、任期は2年とされています。

広報誌は、発行部数32700部、フルカラーで1冊当り約190円と

委員の数は6名と少なく感じましたが、少数精鋭の観点で取り組めば問題はないようで、今後の参考になる考えでした。

相当割高に感じます。空間を使って読みやすさを意識した編集姿勢は、参考になりました。

広報誌は、発行部数43400部、フルカラーで1冊当り約59円と低コストに抑えられています。

広報誌以外では、ホームページの更新に関わる程度でSNSを活用した情報発信は今後の課題として挙げておられました。

その他の広報として、フェイスブックによる情報発信を行うとともに、ホームページ更新も担っています。

筑紫野市議会広報委員会 フェイスブックで

情報発信！

委員は、各会派から1名で、不足の場合はドン

今後は、LINE、インスタグラム、ツイッター等を活用した情報発信を検討課題とされています。



佐伯市での研修

調査を終えて

現在の委員会は、「議会だより」の編集と協議を行うもののため、議会の情報の鮮度や発信力等に課題があると認識しています。視察研修の中でも、広報の重要性が示されていますが、改選後は広報委員会として、議会広報全般を担えるような新たな仕組みを作る計画です。そして、目指す開かれた議会に少しでも近づくと取り組んでまいります。

(高橋 信広)

『八女茶でまちづくり条例』を制定！

提案者

高橋 信広
栗原 吉平
川口 堅志

全ての市民が八女茶ブランドに誇りと自信を持って、八女茶産業再興の一翼を担う施策として、八女茶でまちづくり条例を制定いたしました。

八女茶は恵まれた自然環境、先人たちの卓越した技術と努力により、高級茶として全国的に認知されています。

特に、八女伝統本玉露は、平成27年12月22日に農林水産省の地理的表示保護制度の第1弾に登録され、国内外に八女茶の存在価値を示しています。

また、平成30年の八女市まちづくりアンケートにおいて、「八女市のシボル」と考えられるもの、将来的に発展させた「もの」の回答は、圧倒的に八女茶でした。

一方、八女茶は、農業、製造業、卸業、小売業と多方面を経由する農業産品であり、茶事業並びに関連事業を含めると八女市経済の重要な役割を担っています。

令和2年10月に条例プロジェクトチームを立ち上げ、令和3年2月までに各種茶団体、商工会議所、商工会、市執行部との協議を行い、条例制定の賛同をいただきました。

策定までの過程として、実行委員会並びに運営検討委員会を設置し、両委員会において、条例制定に向けた協議を重ねてまいりました。令和4年10月の1カ月間で条例案に対するパブリックコメントを実施、その意見を反映した条例案としました。



12月定例会の採決結果 (令和4年第5回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第63号	八女市議会議員及び八女市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：八女市議会議員及び八女市長選挙において、国政選挙と同様に公費負担の限度額を引き上げるもの。	可決(全会)
議案第64号	特別職の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、特別職の期末手当を年間で0.05月分の引き上げを行うもの。	可決(多数)
議案第65号	八女市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、勤勉手当を年間で0.1カ月分引き上げるとともに給料表を改定するもの。	可決(全会)
議案第66号	八女市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：会計年度任用職員にかかる給料表を改定し、期末手当について年間で0.55月分の引き上げを行うもの。	可決(全会)
議案第67号	八女市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：地方公務員法の改正に伴い、職員の定年を段階的に引き上げるとともに、管理監督職の上限年齢制等導入に必要な改正をするもの。	可決(全会)
議案第68号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 説明：地方公務員法の改正等に伴い、関係条例について必要な改正をするもの。	可決(全会)
議案第69号	指定管理者の指定について (八女市白城の里旧大内邸)	可決(全会)
議案第70号	指定管理者の指定について (八女市矢部地区山村滞在施設・八女市矢部地区観光物産交流施設・八女市矢部食材供給施設)	可決(全会)
議案第71号	令和4年度八女市一般会計補正予算 (第7号)	可決(多数)
議案第72号	令和4年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算 (第2号)	可決(全会)
議案第73号	令和4年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算 (第3号)	可決(全会)
議案第74号	令和4年度八女市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	可決(全会)
議案第75号	令和4年度八女市矢部診療所特別会計補正予算 (第2号)	可決(全会)
議案第76号	令和4年度八女市水道事業会計補正予算 (第2号)	可決(全会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第77号	令和4年度八女市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会)
請願第5号	八女市立小・中学生の健全な成長、発達のための教育活動を求める請願	不採択(多数)
請願第6号	消費税インボイス制度の実施延期を求める請願	不採択(多数)
請願第7号	旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書採択を求める請願	採択(全会)
委員会提出議案第5号	旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書	可決(全会)
議員提出議案第2号	八女茶でまちづくり条例の制定について	可決(全会)
議員提出議案第3号	旧統一教会の活動に関する適正な対応及び政治の信頼回復を求める意見書	可決(全会)

は賛否が分かれた議案です

賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○：賛成
●：反対
欠：欠席
一：議長
議長は採決に加わりません

	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22
	中島	高山	青木	川口	橋本	田中	堤	高橋	牛島	萩尾	服部	大坪久美子	寺尾	栗原	三角	森	栗山	川口	松崎	角田
	信二	正信	勉	堅志	正敏	栄一	康幸	信広	孝之	洋	良一	美子	高良	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	辰義	恵一
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	○	○	○	●	●	○	○	●	-
議案第71号	○	○	○	○	○	○	欠	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第5号	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	-
請願第6号	●	●	●	●	●	●	欠	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	●	○	-

(9と19は現在欠番)

報告 (報告事項のため採決はありません)

報告第16号	専決処分について(事故による損害賠償)
--------	---------------------

お詫びと訂正

議会だよりやめNo.178令和4年11月1日号につきまして、委員会審査の記載(P6)に誤りがありました。ここに深くお詫びし、訂正いたします。

～義務教育学校として整備する見崎中学校について～

問 いつ開校になるのか。

答(正) 令和7年度前後になる見通しである。

答(誤) 令和7年度末前後になる見通しである。

アンケート結果で見る議会



～八女市議会 市民アンケート調査結果報告～

八女市議会において、平成22年2月に施行した八女市議会基本条例に基づき、若者や女性をはじめ、市民の皆さまへの政治参加を促すとともに、市民に開かれた議会及び市民と協働のまちづくりを創出するために、市民アンケート調査を実施しました。

【調査概要】

(1) 調査対象及び期間

ア 対象：八女市にお住いの18歳以上の方2500人

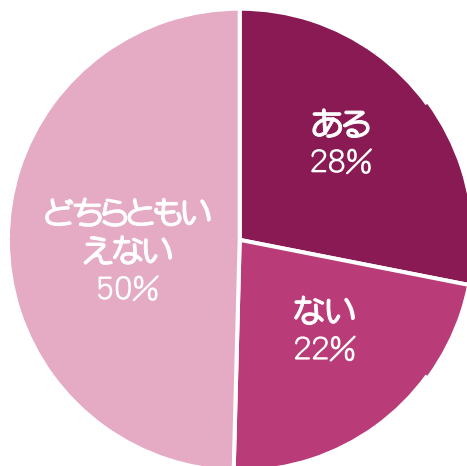
イ 期間：令和4年4月29日～令和4年5月31日

(2) 調査方法及び回答数

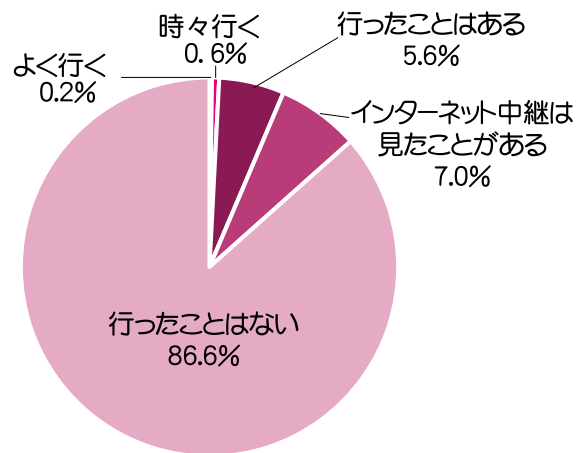
ア 無作為抽出2500人のうち紙媒体回答数460人（回収率18.4%）一部未記入含む

イ 議会だより（令和4年5月1日号）に二次元コードを掲載したWebアンケート

○議会活動に関心があるか

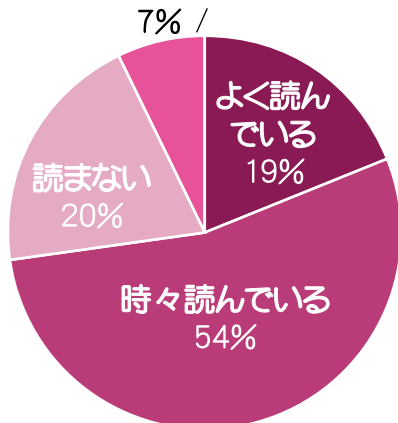


○議会を傍聴したことはあるか



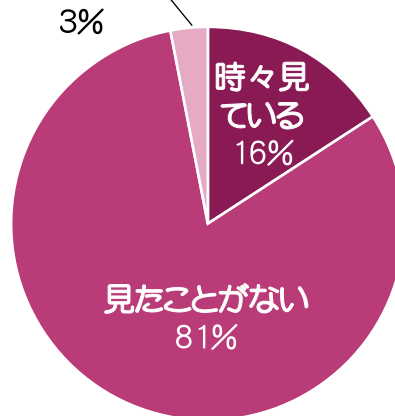
○議会だよりを読んでいるか

議会だより自体知らない

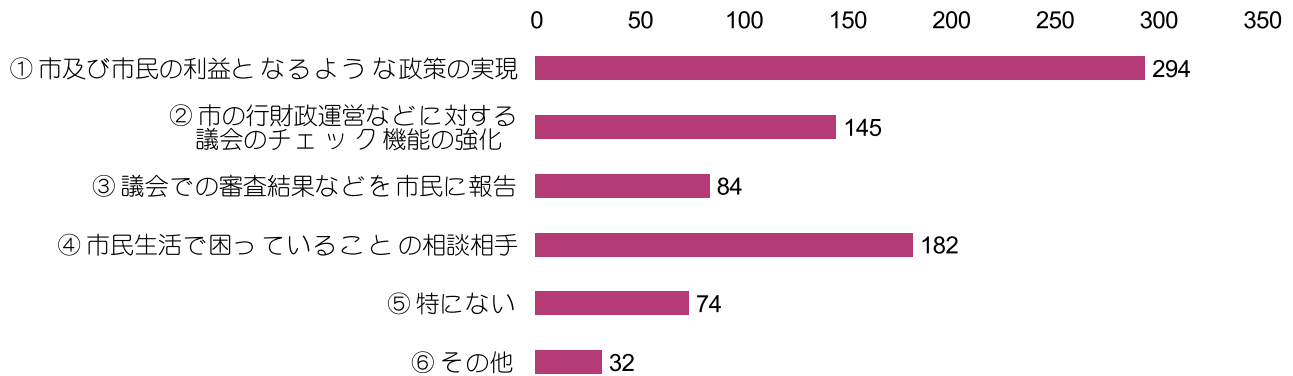


○議会ホームページを見たことはあるか

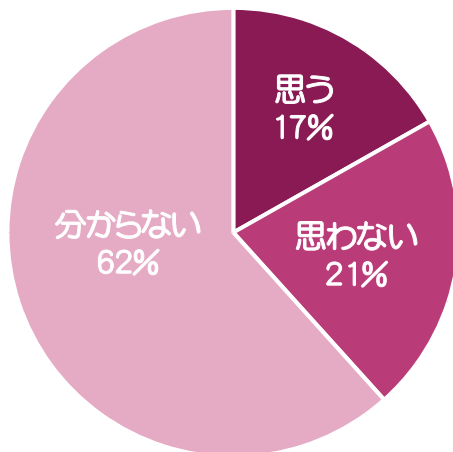
よく見ている



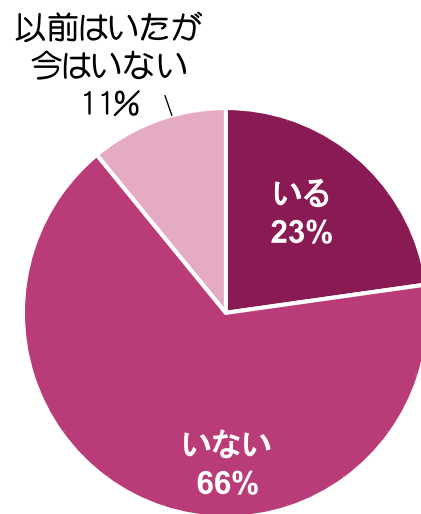
○議員に何を期待するか



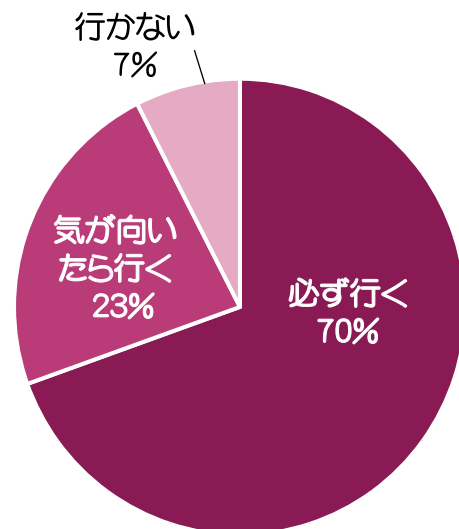
○議員が市政に市民の声を反映しているか



○要望を伝える議員はいるか



○今年の市議選、投票に行くか



【まとめ】

八女市議会の活動が、まだまだ不十分であることが今回のアンケート調査で明らかになりました。

議会への関心度の向上を図ることと、議員への期待感とは連動しており、事務的な報告よりも、政策提言、意見聴取や相談など、市民との関わりを強めるとともに市民の声が届きやすい場所、機会を創出することが重要なことと改めて気づかれました。

議会及び議員と市民との距離が縮まり、かつ開かれた議会であり、市民の負託に応えられるよう、その対応策について今後も引き続き検討を重ねてまいります。

■市民アンケート調査結果報告書の全文は、八女市議会ホームページのアンケート結果に掲載しています。

- ・パソコンの場合は、八女市議会ホームページからアクセス下さい。
- ・スマートフォンの場合は、次の二次元コードをスキャンください。



聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 12

八女人形会館 店長 稲富 隆彦 氏



今回は、CMでおなじみの八女人形会館のショールームを訪ね、稲富店長に雛人形について話を伺いました。ルーツは1932年に藤木佐平氏の創業により、提灯、玩具の製造業を始められたとのことですが、伝統技術を継承されてきたことが今につながっていると実感しました。雛人形の歴史や技術そして思いを語っていただきましたが、端々に八女市の発展のためという言葉が印象的でした。

雛人形の歴史についてお聞かせください。

平安時代に草や藁で作った人形(ヒトガタ)で自分の体を撫でて汚れを移し、それを川に流すことで邪気払いを行うことが始まりで、今の形になったのは江戸時代後期とされています。

古代中国の陰陽五行説から生じた五節句の中で、上巳の節句にあたる3月3日に、厄を祓い健やかな成長を祈願して人形を飾ることが習わしとなったようです。

八女地域における、雛人形の特徴等について教えてください。

八女では、仏壇や大工の副業として作られた「箱雛」と呼ばれる男雛と女雛を1体ずつ収納したものが特徴で、八女伝統工芸の技術を駆使して作られており、完成度が高く取り扱いが便利なことから近隣地域からの注文も多かったようです。

生活様式の変化に伴う雛人形の現況についてお聞かせください。

3段飾りや親王飾りが主流で、近年の住宅状況に伴いコンパクトで洋間にも合った雛人形が人気です。

今後の目標について教えてください。

節句文化の原点を見つめなおし、お子様の成長を祈願する意味合いなどをしっかり伝えながらこの伝統文化を絶やさないう頑張りしたいと思います。併せて、八女市のPRを行うことで伝統産業が守っていければと考えています。

議会に対してメッセージをお願いします。

海外のお客様も受け入れていきたいと考えています。八女市の魅力から更に観光分野に力を入れていただきたいと思いますので、議会でも取り組んでいただくようお願いします。

議会を傍聴しませんか? 次回定例会

2月22日(水)予定
立花庁舎議場 午前10時から
八女市議会事務局 23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック!

編集後記

議員の任期もあと僅か。勇退する方、再度挑戦する方、各人が市民の審判を仰ぎ「市民に開かれた、皆様と共にある議会」を目指して、それぞれに改革を進めていきます。現任期中は、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻、物価高騰、政治と宗教の癒着、防衛財源など内憂外患の4年でした。今年は皆様にとって幸せな春の訪れとなりますようお祈り申し上げます。田中 栄一

発行責任者
議長 角田 恵一
議会だより編集委員会
委員長 高橋 信広
副委員長 大坪久美子
委員 松崎 辰義
委員 栗原 吉平
委員 牛島 孝之
委員 堤 康幸
委員 田中 栄一
委員 川口 正信
委員 高山 正信

